

ファーストペンギン通信

第11号
発行日
令和2年8月6日(木)
発行人
八王子実践中学校
中学部長 石川敦史



本年度は春に、伝統的な日本文化（浅草）と最新技術で建設された東京スカイツリーのコラボ学習を計画していました。夏にはお台場探求（2，3年生はTokyo Global Gatewayでまる一日、英語漬けになるはずでした。）ところが、With コロナ時代に突入、計画はすっかり変わってしまいました。そんな中でも、生徒の成長につながる校外学習ができないか、私達は考えました。

換気のいい場所、3密にならない場所、暑さ対策のできる場

所、もしもの事態にもすぐ対応できる場所、防疫対策のしっかりできている場所、そして、生徒が活動する価値の高い場所。そして、出てきたのが「多摩動物公園」です。多摩丘陵の自然を生かした広大な敷地に放し飼いの状態で展示されている動物たちに会うことができます。

そして始まりました

2020年7月31日(金)9:30amに動物公園の正門前に集合しました。他の入園者が少なくゾウの

ついに実現した校外学習 多摩動物公園で動物観察

石像の前で集合写真を撮ることができました。



殆どの生徒が今までに動物公園を訪れたことがありませんでしたが、今回は今までの訪問とは違います。午前中は動物観察を行います。1つの個体に集中して、細かな動きや鳴き声、匂いまでつぶさに観察するのです。iPadのフィールドノートに書き込んでいきます。



ひとつの個体を今までそんなに長い時間見つめることはなかったはず。見つめながら、あ

の行動はどうしてだろうか？次にどんな行動に移るのだろうか？と考えます。



この活動を通じて、物事をじっくり眺め、考える練習をすることができます。思考力・判断力を培えると考えました。



振り返り会 J-Lab教室にて